

「わんぱく相撲大会ウクライナ大会2023」について

2022年3月
一般社団法人ウスマシユカ

概要

一般社団法人ウスマシユカは2023年3月にウクライナ・ルークツ市において、11歳から12歳の子どもたちを対象としたわんぱく相撲ウクライナ大会を実施します。

「わんぱく相撲」とは

わんぱく相撲は、小学4年生から6年生が参加し、日本国内200地区の予選大会から勝ち上がり、東京・両国国技館で決勝にあたり全国大会が開かれる、小学生対象で最大規模の相撲大会のことです。これまで37回が開催され、海外からもモンゴルなどの参加がありました。

<https://wanpaku.or.jp/>

ウクライナでの相撲文化について

ウクライナ人と相撲の歴史は長く、第48代横綱の大鵬幸喜氏はウクライナ人を父にもち、2023年現在でもウクライナ人力士が存在しています。また度々ウクライナで相撲大会が開催されるなど、ウクライナでも相撲は親しまれています。しかし、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻によって、相撲を楽しむ多くの子ども達が活躍できる環境を奪われてしまいました。一般社団法人ウスマシユカでは、ウクライナの子ども達に夢や希望を持ってもらい、日本とのつながりを強めるためウクライナで相撲文化を広めたいと考えています。

本事業について

本事業は、ウクライナで子ども達の支援を行う一般社団法人ウスマシユカが、ウクライナ相撲協会と連携して、「わんぱく相撲ウクライナ大会」を実施します。戦禍に苦しむウクライナの子供達に希望を与え、日本とウクライナの関係をさらに強めることが期待されます。

わんぱく相撲ウクライナ大会の詳細について

開催日：2023年3月17日（金）

場所：ウクライナ・ルークツ スポーツセンター

対象者：11歳～12歳

参加予定人数：50名

主催：一般社団法人ウスマシユカ

共催：ウクライナ相撲協会

協力：ウクライナ青年・スポーツ省・公益社団法人東京青年会議所

開催後の報告について

一般社団法人ウスマシユカの公式ホームページ上で公開されます。

<https://usmishka.jp/wanpak>

今後について

一般社団法人ウスミシュカでは、今後本大会の成績優秀者若干名を日本に招待し、「第38回わんぱく相撲全国大会」に出場する機会を提供することを企画中です。

わんぱく相撲全国大会に子ども達の代表者が参加することで、ウクライナの子ども達に夢と希望を与え、日本とウクライナとのつながりを強める効果が期待されます。